

## GZ-08 (ウィルシュータ) 効果試験・消臭試験・安全性試験結果一覧①

### ウイルス試験

#### ○鳥インフルエンザウイルス H5N3 (弱毒性)

鳥取大学農学部附属鳥由来人獣共通感染症疫学研究センター

ウイルス感染値低下率 試験①99,9997%  
試験②99,9998%  
試験③99,9999%

#### ○鳥インフルエンザウイルス H7N7 亜型

京都産業大学鳥インフルエンザ研究センター

(1) ウィルシュータの H7 亜型鳥インフルエンザウイルスの抑制効果

ウイルス感染値低下率 試験①99,99582%  
試験②99,99684%  
試験③99,88794%

(2) 鶏糞存在下における H7 亜型鳥インフルエンザウイルスの抑制効果

ウイルス感染値低下率 試験①99,98799%  
試験②99,99%  
試験③99,99%

#### ○鳥インフルエンザウイルス H5N1 亜型 (強毒性)

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究所

(1) ウィルシュータの高病原性鳥インフルエンザウイルスの抑制効果

ウイルス感染値低下率 試験①99,99999867%  
試験②99,99999785%  
試験③99,99999867%

(2) 鶏糞存在下での高病原性鳥インフルエンザウイルスの抑制効果

ウイルス感染値低下率 試験①99,99999684%  
試験②99,999999%  
試験③99,99999785%

(3) 静置したウィルシュータの高病原性鳥インフルエンザウイルスの抑制効果

ウイルス感染値低下率 試験①99,99999822%  
試験②99,99999438%  
試験③99,999998%

#### ○A 型インフルエンザウイルス

財団法人 北里環境科学センター

15 秒後 ウイルス感染値低下率 99,999385%  
30 秒後 ウイルス感染値低下率 99,999835%

#### ○ネコカリシウイルス (ノロウイルス代用試験)

財団法人 北里環境科学センター

180 秒後 ウイルス感染値低下率 84,0789%

#### ○ネココロナウイルス

財団法人 北里環境科学センター

180 秒後 ウイルス減少率 96%

#### ○新型コロナウイルス (SARS-CoV-2)

滋賀医科大学 病理学講座 疾患制御病態学部門

10 分後 検出限界以下

## GZ-08（ウィルシュータ）効果試験・消臭試験・安全性試験結果一覧②

### 細菌試験

#### ○殺菌効力試験（MBC 測定法）

財団法人 北里環境科学センター

効力（陰性）確認

- ・黄色ブドウ球菌
- ・大腸菌
- ・カンピロバクター
- ・緑膿菌
- ・クロストリジウム ウェルシュ菌
- ・肺炎桿菌
- ・メタロβラクタマーゼ産生菌
- ・MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）
- ・MDRP（多剤耐性緑膿菌）
- ・MDRA（多剤耐性アシネトバクター）

#### ○発育阻止効力試験（MIC 測定法）

財団法人 北里環境科学センター

効力（陰性）確認

- ・VRE（バンコマイシン耐性腸球菌）
- ・クロストリジウム ディフィシル菌（芽胞）
- ・セレウス菌（芽胞）

### ウェットタオル搾り汁を使った細菌試験

#### ○抗菌効果試験

一般社団法人カケンテストセンター

- ・黄色ブドウ球菌 試験①～③全ての静菌活性値 99,994%より上  
殺菌活性値 99,9%より上
- ・大腸菌 試験①～③全ての静菌活性値 99,99%より上  
殺菌活性値 99,9%より上

### ウェットタオルの劣化試験

#### ○製造直後品と製造後5年（開封状態）の比較試験

雪国アグリ会社分析センター

- （1）引張強度試験結果
- （2）微生物試験（一般生菌、カビ、酵母）
- （3）抗菌試験（JIS L 1902(2008)9 安全性試験に準拠）

両検体間での引張強度の差は殆どない。

両検体とも微生物の増殖は確認されず。

両検体とも大腸菌および黄色ブドウ球菌に対して抗菌性を示した。

### スーパーフレックス表面（フィルム）の細菌試験

#### ○静菌数測定試験

一般財団法人食品分析センター

試験菌：MRSA

静菌数の常用対数値（減少率）

測定1	接種直後： $2.7 \times 10^5$	24時間後：<10 (99,999996%)
測定2	接種直後： $2.5 \times 10^5$	24時間後：<10 (99,999996%)
測定3	接種直後： $2.7 \times 10^5$	24時間後：<10 (99,999996%)

## GZ-08（ウィルシュータ）効果試験・消臭試験・安全性試験結果一覧③

### 布団側生地細菌試験

- ウィルシュータを加工した布団側生地の抗菌性試験

一般財団法人カケンテストセンター

試験方法：JIS LI1902(2008)、菌液吸収法

試験菌：MRSA

静菌数の常用対数値 接種直後：4.2      18時間後：<1.3 (=99.8740%以上)

### マスク・布団・シーツ・包布・白衣・病衣等の洗濯耐久試験（抗菌力）

- ウィルシュータ加工生地の抗菌性試験

一般財団法人 ボーケン品質評価機構

試験方法：JIS Li902：2015 菌液吸収法

試験菌株：MRSA

洗濯方法：（一社）繊維評価技術協議会「SEK マーク繊維製品の洗濯方法」- 高温加速洗濯法

洗濯回数 200回 抗菌活性値 5.7

洗濯回数 365回 抗菌活性値 5.7

### マスク・布団・シーツ・包布・白衣・病衣等のウイルス試験

- ウィルシュータ加工生地の抗ウイルス性能試験

一般社団法人 ボーケン品質評価機構

試験方法 JIS L 1922：2026

試験ウイルス：インフルエンザウイルス H3N2

抗ウイルス活性値 4.1（抗ウイルス率 99.99%以上）

### 安全性試験

- 経口毒性試験      5000mg/kg 以上
- 眼刺激性試験      「無刺激物」の範疇にある
- 皮膚感作性試験      皮膚感作性を有しない
- 皮膚貼付試験      準陰性
- 変異原性試験      陰性